

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年第1回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	沖 野 一 雄	1 町の総合振興計画(期間10年)について	<p>(1) 今月で最終期となった第5次与論町総合振興計画(期間10年)の具現化、成果等について、どのように総括し、評価されているか。特に「6つの重点プロジェクト」について伺いたい。</p> <p>(2) 次期、長期ビジョン「第6次与論町総合振興計画」には、前計画から持ち越した課題等はどのように反映されているか。また、同計画の中で町長の残された任期中に重点的に取り組む具体的な対策について伺いたい。</p>	町 長
		2 今後の新型コロナ対策等について	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチンの医療従事者への先行接種が全国で始まっているが、町内における接種態勢の整備や接種スケジュール等について万全の準備ができているか伺いたい。</p> <p>(2) 新型コロナ禍の影響により、生活が厳しくなっている家庭やその予備軍的な町民の困窮状況等について、町長はどのように認識し、今後具体的な救済策をどう講じていく考えであるか。</p>	町 長
2	林 敏 治	1 NPO法人メッシュ・サポートの航空機・救急ヘリの活用について	<p>(1) 現在、奄美ドクターヘリによる救急搬送は、原則的に奄美群島内の医療機関への搬送となっており、町民が要望する沖縄への搬送は厳しい現状となっている。こうした中、NPO法人メッシュ・サポートは南西諸島全域(離島・僻地)における医療格差の改善を図るため、多くの方からの支援を財源に航空機や救急ヘリを用いた離島医療支援活動に取り組んでいる。本町においても、メッシュ・サポートを活用した救急搬送体制が構築できるよう、役場庁舎内に募金箱を設置するなど、町民一丸となって同法人の運営支援活動を推進する必要があると考えるが、町長はどう考えているか。</p> <p>(2) NPO法人メッシュ・サポートは、救急搬送だけでなく民間便での移動が困難な骨折等の手術のための搬送や、手術後に民間便での帰島が困難な方の搬送など公的ドクターヘリではできない離島医療問題改善に取り組んでいる。今後、町民が安心して暮らせる医療体制の充実を図るために、メ</p>	町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年第1回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
			<p>ツシュ・サポートや関係する医療機関等に強く協力要請を行う考えはないか。</p>	
		2 皆田海岸の公園整備について	<p>(1) 皆田海岸の公園整備については、以前から早期実現を求める声が多く の住民から上がっているが、現在、山口誓子の句碑周辺の伐採以外進捗 していない。</p> <p>美しい景観をいかした魅力ある観光地づくりと子育て環境の整備とい う観点から、公園整備の実現に向けて計画的に推進する考えはないか。</p>	町 長
3	喜 山 康 三	1 将来を見据えた事業の取組について	<p>少子高齢化と人口減少が進行するなか、新型コロナによる経済減速により 国はもちろん本町予算に影響が及ぶことは避けられないと考える。緊急性の ない事業は先送りし、歳費支出のスリム化を図るとともに将来の成長と発展 を見据えた事業に大胆に取り組む必要があると考える。次の3点について町 長の見解を伺いたい。</p> <p>(1) 現在行っている事業や組織等の中で、予算縮小、別組織への譲渡、撤 退、解散も含めた対費用効果、無駄がないか等の精査、検討しているも のがあるか。また、受益者負担原則を推進しているか伺いたい。</p> <p>(2) 中長期を視野に入れた事業と予算投入による経済活性化対策としてど のような施策に取り組んでいるか。</p> <p>(3) 本町の人材不足はあらゆる業界に深刻な影響を及ぼしており、打開策 は島外からの募集しか残された道はないと考える。また、その問題は住 宅問題と表裏一体で、住宅供給に思い切った施策が必要と考えるが見解 を伺いたい。</p>	町 長
		2 子育て世代が安心して子育てできる制度等の創設について	<p>(1) 子育て中の世帯主の病気やケガ、失業あるいは死亡等により一瞬にし て生活の糧を失った時に、迅速に一定期間返済不要の給付制度や、子供 のケガや入院等に伴う費用負担への支援など、子育て世代が安心して子</p>	町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年第1回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
			<p>育てできる制度づくりが必要であるとする。</p> <p>指定寄附制度や別途税制等を創設し、独立財源で子育て世代に少しでも安心が届けられるための「子育てセーフティネット基金」を創設する考えはないか。</p> <p>(2) 子育て(妊娠から中学卒業まで)における各種支援制度手当、給付等々 が一目瞭然に分かる「子育て支援制度手引き」の作成を検討する考えはないか。</p>	町 長
4	林 隆 壽	1 本町における新型コロナワクチン接種の対応について	(1) 2月17日から新型コロナワクチンの先行接種が始まったが、本町の接種体制の状況と、接種時期等について伺いたい。また、3週間後に2回目の接種を必要とする状況に対し、国・県への人的支援の要請をする考えはあるのか伺いたい。	町 長
		2 本町におけるデジタル化推進について	(1) 無料通信アプリLINE(ライン)の機能を活用し、新入学や就職時期などに便利な住民票異動などの手続きをスマートフォンで行える「サイバー窓口」の開設を検討する考えはないか。	町 長
		3 自殺防止対策等について	(1) 自殺や引きこもり等防止対策は、本町の重要施策の一つであるとする。しかしながら家庭内の問題に終始しがちな難しいテーマであり、本人や家庭の状況にもっと寄り添い、きめ細やかな対策を講じるために24時間受付可能な電話相談サービスなどを検討する考えはないか。	町 長
		4 公共事業に対する取組の方向性について	(1) 本町が取り組むべき公共施設(老朽化施設等)の建て替え事業等の導入に際し、PPP(公民連携)のスキームの手法の一つであるPFIを導入するための長期ビジョン計画等を担当する専従部門を設置する考えはないか。	町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年第1回定例会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
5	大 田 英 勝	1 新型コロナウイルスのワクチン接種について	<p>(1) 新型コロナウイルスのワクチン接種を巡り、47都道府県庁所在地の自治体に準備を進める上での課題を聞く(共同通信調査)と、「医師や看護師の確保」が8割に当たる38自治体、「接種会場の確保」が30自治体、「態勢整備にかかる財源」が18自治体、「ワクチンの管理」を16自治体が課題に挙げた。そこで、本町ではワクチン接種においてどのような課題があるのか伺いたい。</p> <p>(2) 住民の接種見込みについては、3自治体が9割以上と答え、11自治体が6～8割、残りの自治体が分からないと答えたが、本町ではどの程度の接種を見込んでいるのか。また、44自治体が専門部署や接種準備チームを設置または設置予定と答えた。本町でも専門チームを設置し、ワクチン接種に万全を期すべきと考えるが設置する考えはないのか伺いたい。</p> <p>(3) 2月17日に全国100の国公立病院で約4万人の医療従事者を対象にワクチンの先行接種が始まった。3月中旬を目処に約470万人の残る医療従事者への接種、4月に入ると65歳以上の高齢者約3600万人、その後、基礎疾患のある約820万人や高齢者施設の職員約200万人などに優先して接種する予定となっている。また、離島については全住民同時接種の可能性も示された。そこで、本町においてはいつ頃どのような形でワクチン接種が行われる見通しなのか伺いたい。</p>	町 長
		2 病害虫の防除について	<p>(1) 昨年6月屋久島でミカンコミバエの誘殺が確認されて以来、県本土や各離島、奄美大島や徳之島でも誘殺が確認された。幸い本町での誘殺は確認されていないが、県内4市町村では繁殖の可能性を示す幼虫も確認されている。本町では県内のこのような状況をどう捉え、どのような対策を講じているか。また、以前西区で発生したクロトゲアリについては、</p>	町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年第1回定例会 No. 5

順位	質問者	質問事項	要 旨	質問の相手
			その後どうなったのかも併せて伺いたい。	
6	原 栄 徳	1 旧バナウル診療所の再活用について	(1) 旧バナウル診療所を活用し、与論徳洲会病院と提携した民間の運営による筋萎縮性側索硬化症ALSなどの難病、神経疾患等様々な分野の医療活動を開始する動きがあるが、島の医療福祉の安定充実のために町として協力する考えはないか。	町 長